

# 広島流川教会「被爆80年記念事業」

## ジョー・オダネル(米従軍カメラマン)写真展

2025年、広島、長崎は被爆80年をむかえます。広島は1945年8月6日、一発の原子爆弾によって多くの命が奪われ、傷つきました。8月9日、長崎においても。

米軍従軍カメラマンであったジョー・オダネルは、この二つの被爆地で1945年9月から1946年3月にかけての7か月間に300枚の写真を撮り続けました。その中の一枚に、広島流川教会が写っています。

また、教皇フランシスコは、下記の少年の写真を「戦争がもたらすもの」との表題をつけて、ポストカードにして全世界に配布しました。

このたび、ジョー・オダネルが撮影したこの2枚を含む50枚を展示します。

被爆直後のヒロシマ、ナガサキの写真を見ることにより、二度とこのようなことがおこらないように平和への祈りを合わせましょう。皆さま、ぜひお越しください。



「焼き場にて、長崎」※



「空から見た広島」※ 中央が広島流川教会

※ジョー・オダネル『トランクの中の日本』(小学館)より

日時:2025年 5月1日(木)~3日(土・休)10時~16時  
5月4日(日・休)12時~16時(日曜礼拝のため)  
5月5日(月・休)10時~16時  
5月6日(火・休)10時~12時(最終日のため)

場所:広島流川教会・2階ソーシャルホール(3階礼拝堂も開放)

入場無料

お問い合わせ 電話082-221-1813 メール [kyoukai@nagarekawa.net](mailto:kyoukai@nagarekawa.net)

JR広島駅、広電銀山町、女学院前から徒歩約10分です。

駐車場はありません。近隣のコインパーキングをご利用ください。

住所:広島市中区上幟町8-30

広島流川教会ホームページ→



入場は、終了30分前までです

